

近江八幡市庁舎整備事業概要



近江八幡市

1. 誰もが相談しやすく居心地のよい ハートフルな庁舎

階ごとに明確な機能分け（階別ゾーニング）をすることで、手続きや相談に来庁した方にとってわかりやすく移動が少なくなるよう配慮します。吹き抜けを設けることで、ホールに自然光を取り込み、開放感と一体感のある共用空間をつくります。すべての人を心温かく迎え、居心地よく過ごすことができる庁舎とします。

2. 防災拠点機能を有した連携が取れる 庁舎

地震や水害など様々な災害に対処する防災拠点として機能するため、耐震性能の確保や浸水対策、非常用電源など、防災司令塔機能を備え、市民の安全安心を支える庁舎とします。

3. 将来の環境変化に柔軟に対応する 持続可能性の高い庁舎

変容する市民ニーズや自治体のあり方に柔軟に対応していく庁舎を目指します。維持管理や将来的な施設改修に配慮し、主たる執務空間は極力壁を設けないオープンな構成とし、将来の変化に対応できる柔軟性の高い計画とします。吹き抜けを利用した自然換気の促進など、省エネルギーに配慮します。

4. 機能や性能とコストバランスのとれた コンパクトな庁舎

庁舎建設後に必要な維持管理費や更新費を考慮に入れたコスト削減に配慮します。既存の周辺公共施設を活用し、新庁舎は行政サービスに必要な機能に特化してスリム化します。災害対策本部や委員会室などを会議室としても各部屋を柔軟（フレキシブル）に活用できるように計画することで、全体面積を効率化します。

発注概要・建物概要

近江八幡市庁舎整備事業概要

発注概要

工事名称	近江八幡市庁舎整備工事
発注方式	設計・施工一括方式
設計施工	岐建・西村・手島特定建設工事共同企業体
契約金額	6,649,500,000円
工事監理	滋賀県建築設計監理事業協同組合
工 期	令和 5年 9月 契約
	令和 6年 7月 1期工事の着工
	令和 7年12月 1期工事の完了
	令和 8年 1月 新庁舎の供用開始
	2期工事の着手
	現庁舎の解体工事着手
	令和 8年12月 2期工事の完了
	グランドオープン

建物概要

新庁舎（新築）

主要用途	市役所（事務所）
構造種別	鉄骨造、耐震構造、耐火建築物
延床面積	9098.94㎡
階 数	地上4階

附属棟（新築）

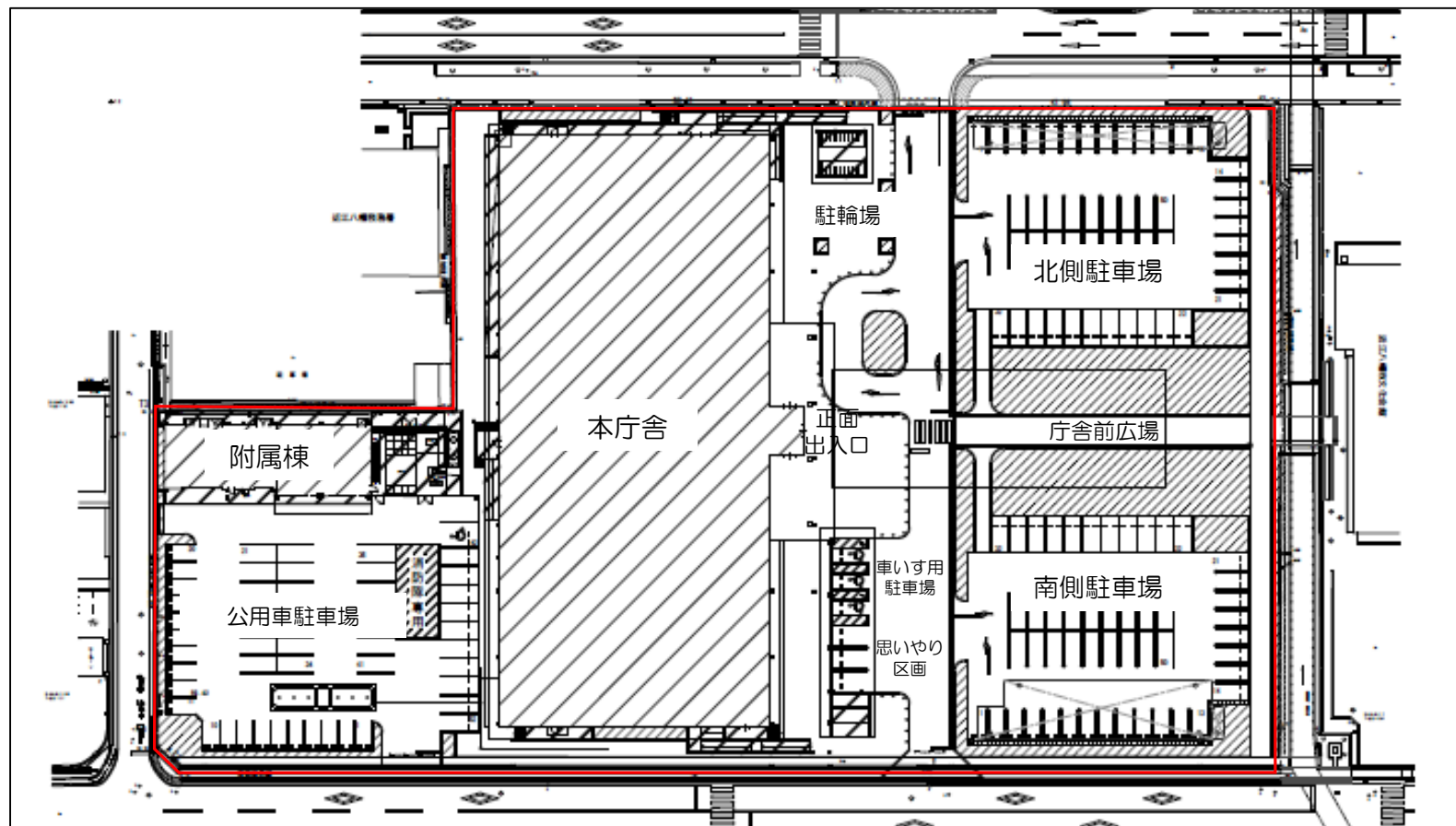
主要用途	倉庫、駐車場
構造種別	鉄骨造、耐火建築物
延床面積	324.74㎡
階 数	平屋建て

駐車場

一般車両	100台分
公用車両	54台分
屋根付き駐車場	
〔車いす用区画〕	3台分
〔思いやり区画〕	3台分

配置計画

近江八幡市庁舎整備事業概要



建築計画（断面図）

近江八幡市庁舎整備事業概要



今後のスケジュール

近江八幡市庁舎整備事業概要

年度	令和6（2024）年度				令和7（2025）年度				令和8（2026）年度			
月	4月～	7月～	10月～	1月～	4月～	7月～	10月～	1月～	4月～	7月～	10月～	1月～
工事内容	準備・ 仮設工事	第1期工事（本庁舎・附属棟）						第2期工事（外構等）		現庁舎解体工事		
行事等	<ul style="list-style-type: none"> 起工式（5/9） 地元説明会（4/18） 						<ul style="list-style-type: none"> 引越し作業 	<ul style="list-style-type: none"> 新庁舎供用開始（1月～） 			<ul style="list-style-type: none"> グランドオープン 	